実家庭

令和２年６月２６日

１年生保護者各位

岡崎市立羽根小学校
校　長　小田　哲也

読書推進ならびに読書記録の開始について（通知）

向暑の候、保護者の皆様におかれましては、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は本校教育に御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、例年の全国学力学習状況調査によると、愛知県の小学校国語の成績は、全国最下位が続いています。本校においても、調査の結果から、文脈から内容を読み取る力などの不足が明らかになっています。このことは例年の６年生だけではなく、毎年３学期に実施している学力検査でもわかっていることで、本校児童の課題となっています。

例年の結果分析によると、本校児童の特徴として、読書は好きであるが、家庭での読書量は全国平均より低い状況であることがわかっています。その分、家庭でのゲームなどに費やす時間が多く、読解力不足につながっています。

つきましては、子供たちの資質・能力育成のために、本校では下記のとおり、全学年で、日常的及び定期的な読書を推進していますので、保護者の皆様におかれましては、御理解と御協力をお願いします。なお、本校の読書記録カード利用は、岡崎女子大学准教授白垣潤先生の指導・助言を受けて行っています。

記

１　「読書の記録」の記入と提出

子供たちが、１週間で１冊程度の本を読むことを推進します。読んだ本についての感想と印象に残った場面のイメージ絵を、土・日曜日にかき、月曜日または火曜日に提出します。

週末の木曜日または金曜日に、学校で「読書の記録」を配付します。毎週の「読書の記録」は、教室掲示に累積掲示します。

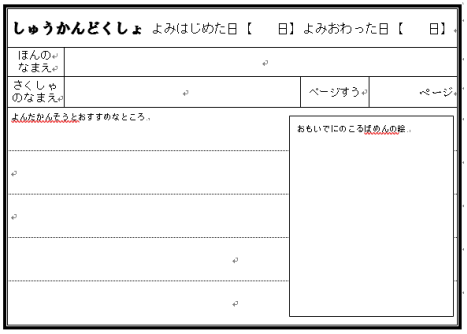
なお、学年の発達段階により、学年が上がるほど文章量が増えて、１週間に１冊が難しいことなど事情が考えられます。ページが多い本や読み応えのある本を読むことも大切ですので、１週間に１冊とはかぎらないこともあります。その場合は、途中までの内容の記録をしていただければ結構です。

２　読書月間

・１学期に「あじさい読書」として、読書を推奨する期間を設け、２学期にも読書月間を行い、読書をするなど定期的に読書週間を設定し、読書の習慣をつくります。

３　その他

・読書の記録は、以下のもの（B6 サイズ）です。簡単な文と絵を書いて、３月末まで累積して掲示をします。１年生が慣れてきたら、順次右の形式に移行していきます。



・提出できないことがあってもかまいませんが、できるだけ提出できるようご配意ください。

（連絡先　岡崎市立羽根小学校学校図書担当　栗田　沙織　☎５１－１７９５）